

高等学校 令和8年度(2学年用) 教科 国語 科目 古典探究

教科: 国語 科目: 古典探究 単位数: 3 単位

対象学年組: 第2学年 1組~ 7組

教科担当者:

使用教科書: (大修館書店 高等学校 精選古典探究)

教科 国語 の目標:

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 古典探究 の目標:

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|--|
| 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 | 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方の関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 | 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 |

| 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 | | | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当 時数 |
|---|--|--|---|---|---|---|---|---|----------|
| | | 話・聞 | 書 | 読 | | | | | |
| 1 学 期 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 話の舞台や背景に注目し、登場人物の行動に注意して読み、話の展開を把握する。 ・ 古典に対して興味をもち、古典文学と現代の小説や漫画を読み比べて、時代を超えて描かれる人物や話のおもしろさを味わう。 ・ 歌物語の特徴、和歌と地の文の関係や表現技巧を理解し味読する。 | 宇治拾遺物語 検非違使忠明のこと 今昔物語集 安倍晴明 指導項目 用言 | | | 【知識・技能】 ・ 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。【(1)ア】 ・ 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。【(2)イ】 【思考・判断・表現】 ・ 「読むこと」において、文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。【(1)イ】 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 説話文学に興味をもち、登場人物の言動などから多様な価値観を読み取るようとしている。 ・ 古典文学と現代のさまざまな作品とのつながりを理解しようとしている。 | | | | 9 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌物語の特徴、和歌と地の文の関係や表現技巧を理解し味読する。 ・ 古典作品の再創造としてのパロディ(もじり)の面白さに触れる。 ・ 登場人物の行動や心情から、当時の人の生き方や考え方を理解する。 | 伊勢物語 初冠 指導項目 用言 助詞 助動詞 古文知識 | | | | | | | 7 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢文調読に習熟する。 ・ 故事成語の意味の成り立ちを理解し、故事・逸話の叙述のおもしろさを味読する。 | 故事・逸話 画電点睛 漱石枕流 塞翁馬 指導項目 漢文特有の語句 句形の理解 | | | 【知識・技能】 ・ 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。【(1)ア】 ・ 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。【(2)イ】 ・ 時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。【(2)ウ】 【思考・判断・表現】 ・ 「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。【(1)ア】 ・ 「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりしている。【(1)オ】 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 故事成語に興味をもち、日本の言語文化に与えた影響について理解しようとしている。 | | | | 12 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 登場人物の行動や心情から、当時の人の生き方や考え方を理解する。 ・ 歌物語の特徴、和歌と地の文の関係や表現技巧を理解し味読する。 | 大和物語 をばすて 指導項目 用言 助詞 助動詞 古文知識 | | | | | | | 9 |
| 定期考査 | | | | | | | | | 2 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 登場人物の人間関係を正確につかみ、それぞれの心理の動きをたどる。 ・ 物語中の人物描写などを味わい、作品をとりまく時代の背景、文化的環境についての理解を深める。 | 物語 源氏物語 光源氏の誕生 指導項目 語句 敬語表現 主語等の判断 心情理解 | | | 【知識・技能】 ・ 古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。【(1)エ】 ・ 我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。【(2)ア】 【思考・判断・表現】 ・ 「読むこと」において、文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。【(1)イ】 ・ 「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広 | | | | 9 | |

